



2022.2.18 瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

オミクロン株の猛威

先週の休園では、皆様にご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。今回のオミクロン株は感染力が非常に強く、2月15日には新規陽性者数が6,662人となり過去最多を記録しました。今回の休園は園児の陽性者数が数名出た段階で、園内での広がりを抑えるため休園を決めました。皆様のご協力のお蔭で園内感染は止まり、心より感謝申し上げます。

お子さんが陽性と分かったご家庭はショックだったと思います。しかしこれは誰が加害者・被害者でもなく誰のせいでもありません。明日は我が身、私もこの先どこかで感染してしまうかもしれないのです。どの方も「我が子だったら、自分の家族だったら」という危機感を持って、周りの方への責め心を持たず、幼稚園全員が我が家族という意識で見守っていただきたいと思います。引き続き感染予防対策に努め、この困難を一緒に乗り越えていくようにしましょう。



メダルより大切なもの

2月6日から始まった北京オリンピック。日本のメダルの数もこれまでの数を上回って、過去最高を獲得しています。毎日繰り広げられる熱戦の中、日本の選手はもちろんのこと他国の選手も含めて、毎晩TVの前でその活躍に大きなエールと拍手を送っています。

どの選手も金メダルを目指して、ここまで練習してきました。その努力が報われて素晴らしい結果を出した選手、期待されながら残念な結果に終わった選手、それぞれの選手にドラマがあります。どんな結果であってもこれまでの努力は素晴らしい成果であり、必ず次につながると思いますし、観ている我々観客にも大きな感動を与えてくれます。20日まで続く熱戦に心から応援を送りたいと思います。

これまでで私が特に感動したのは、日本のフィギュアスケートの選手の皆さんです。団体で自己ベストの点を出し、銅メダルに輝きました。あの緊張する場面で実力以上の力を発揮し、点数を伸ばすというメンタルの強さ。練習で出来ていても、その実力を本番で発揮するためには強固な精神力が必要です。それをやってのけた日本の選手の皆さんに感動しました。本番で揺るがない精神力とたくましさ、私も見習いたい！と思います。またインタビューに答えるどの選手も口にする言葉が、「多くの人や家族に支えてもらって、ここまで来ることが出来ました。」という感謝の言葉です。数えきれないほどの人々の陰の力にも支えられていることを実感しました。



オリンピックもいよいよ終盤を迎え、日本選手の活躍が期待できる種目もたくさんあります。最後まで頑張ってもらいたいですね。「オリンピックは勝つことではなく、参加することに意義がある」という本来のオリンピックムに従って、選手の皆さんが実力を発揮できる大会となり、無事に閉会式を迎えることを心から願っています。

子育てはいろいろ

今年のお正月、娘一家が生後8か月の孫と婿とやってきました。その育て方や母親ぶりを見て驚くことばかり。私の時代とは全く違っていました。実は婿がオーストラリア人なので、子育ても外国式です。泣いても抱っこしない、時間になったら一人で寝かせる。じーじ・ばーばが「泣いているからかわいそう。」と抱っこしようとしても、「そのうち静かになるから」と私たちの援助は拒否。なんと薄情な親なのだ！

でも起きている時は絵本を読んだり、スキンシップをして目いっぱい相手をして、孫もニコニコとご機嫌がいいのです。自分の子育ては泣くたびに「かわいそう」と抱っこばかりしていた。この違い！国によって子育ても違うんだ、と目を丸くした私です。

